



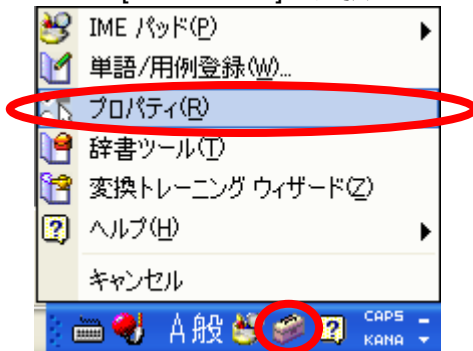
Microsoft IMEでの辞書ファイルの作成・登録方法

以下は WindowsXP + Microsoft IME の環境での手順です。パソコンの環境によっては手順が違ってきますので注意してください。

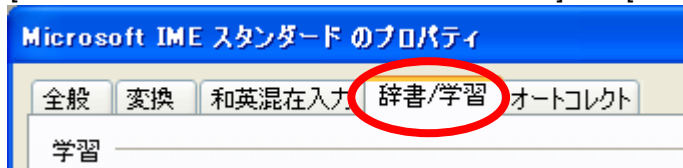
1. 古い辞書ファイルの登録を削除する

古いデータの辞書ファイルを登録している場合、事前に登録を削除し、Windows を再起動しておく

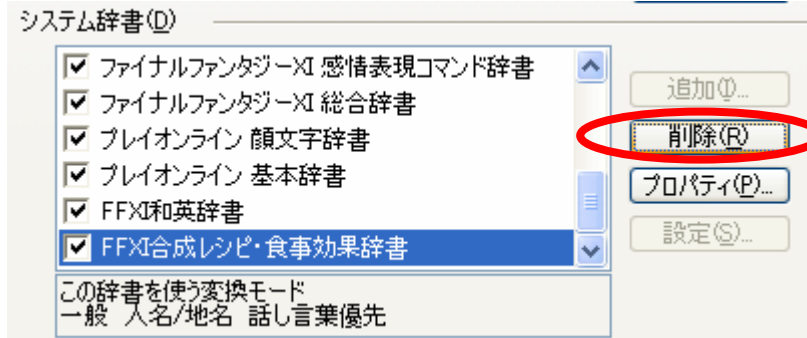
- (1) [言語バー]() (A 般) の [ツールボックスアイコン]() をクリックし、メニューから [プロパティ] を選択



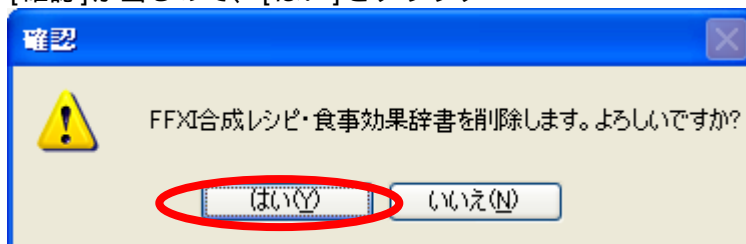
- (2) [Microsoft IME スタンドアードのプロパティ] の [辞書/学習] タブを開く



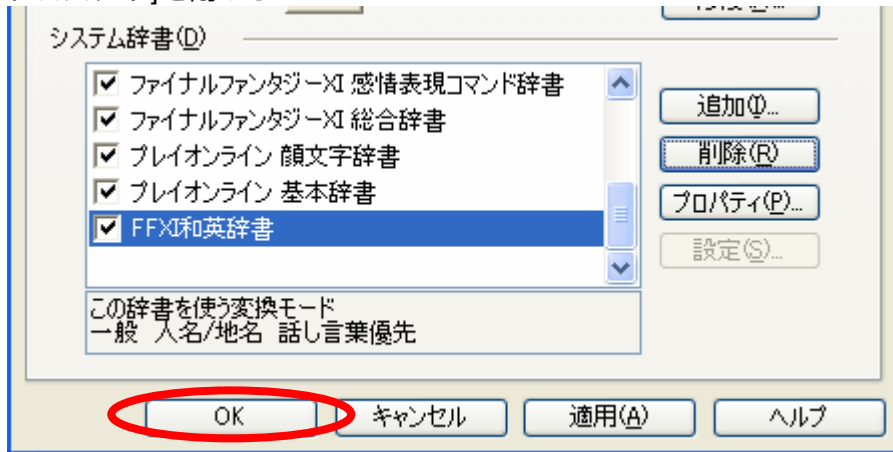
- (3) [システム辞書] の一覧から削除する辞書を選択し、[削除] をクリック



- (4) [確認] が出るので、[はい] をクリック



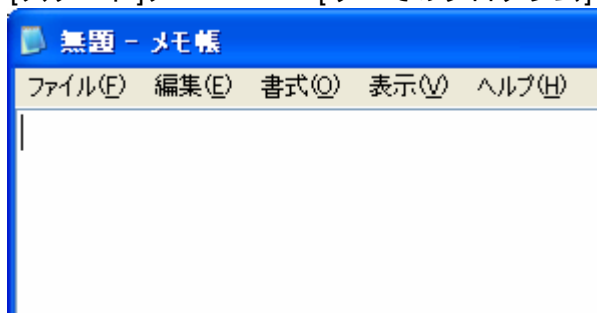
- (5) 一覧から辞書が削除されたのを確認して[OK]をクリックし、[Microsoft IME スタンドの
プロパティ]を閉じる








- (6) Windows を再起動する

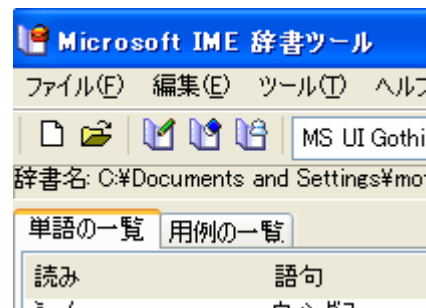
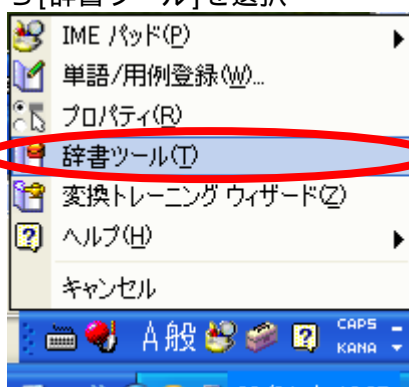
2. メモ帳を起動

[スタート]メニュー [すべてのプログラム] [アクセサリ] [メモ帳]



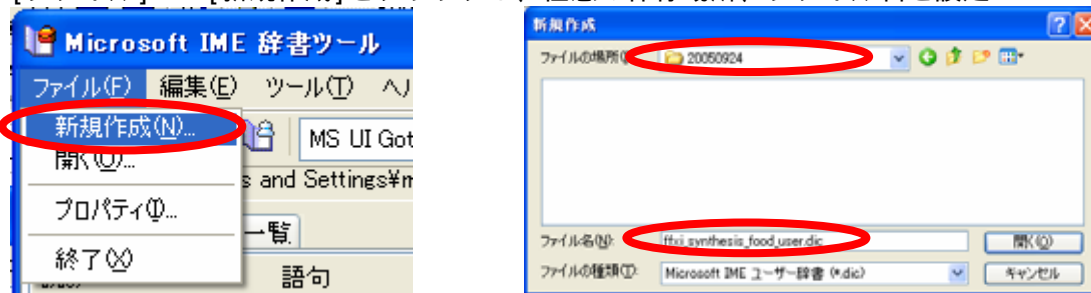
3. [Microsoft IME 辞書ツール]の起動

[言語バー](  A 般   CAPS KANA)の[ツールボックスアイコン]()をクリックし、メニューから[辞書ツール]を選択



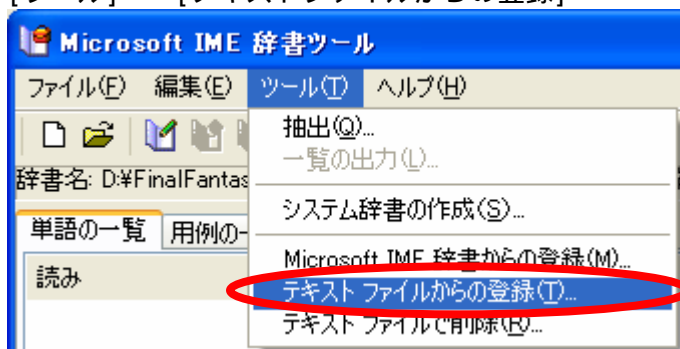
4. 辞書ファイルの新規作成

[ファイル] [新規作成]をクリックし、任意の保存場所、ファイル名を設定

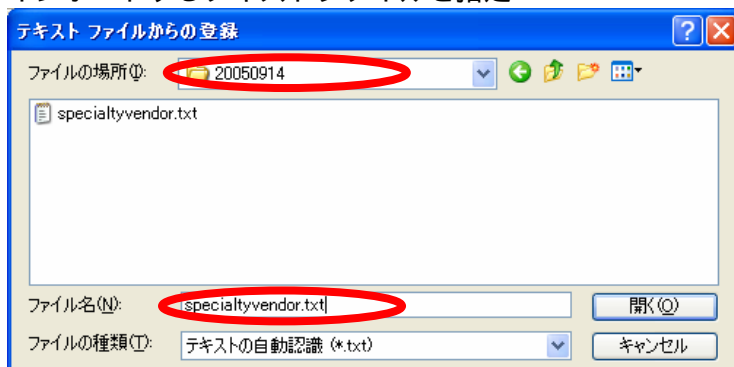


5. テキストファイルからのインポート

(1) [ツール] [テキストファイルからの登録]

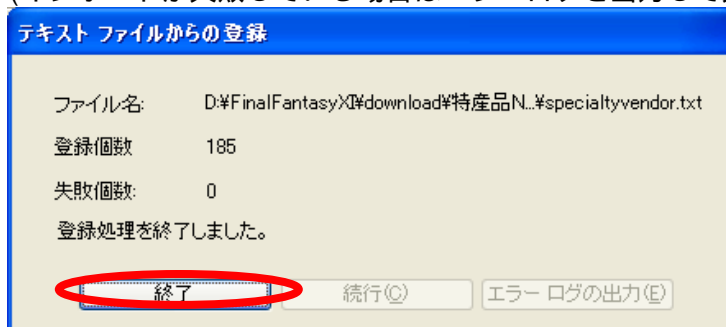


(2) インポートするテキストファイルを指定



(3) インポートの結果を確認

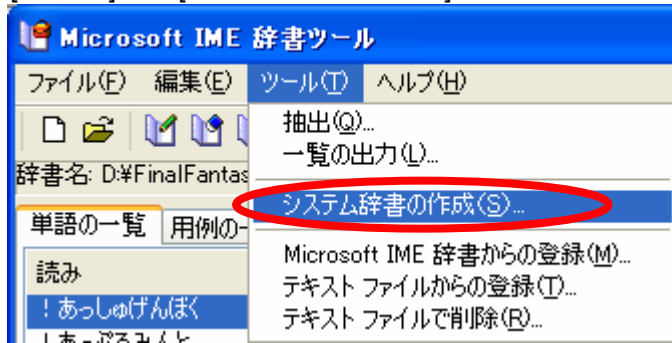
(インポートが失敗している場合はエラーログを出力して失敗したデータを確認する)



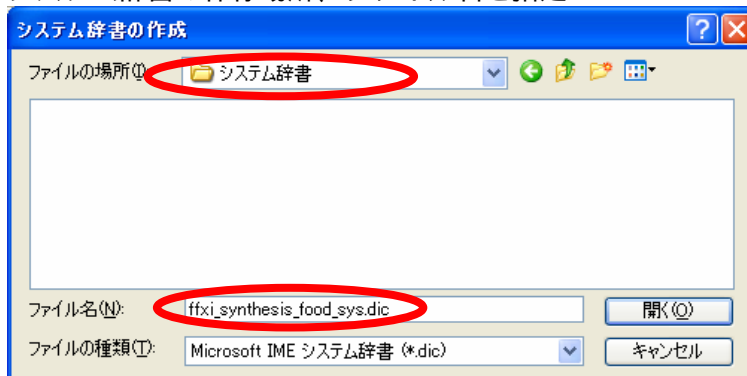
(4) インポートするテキストファイルの数だけ上記(1)～(3)を繰り返す

6. システム辞書の作成

(1) [ツール] [システム辞書の作成]



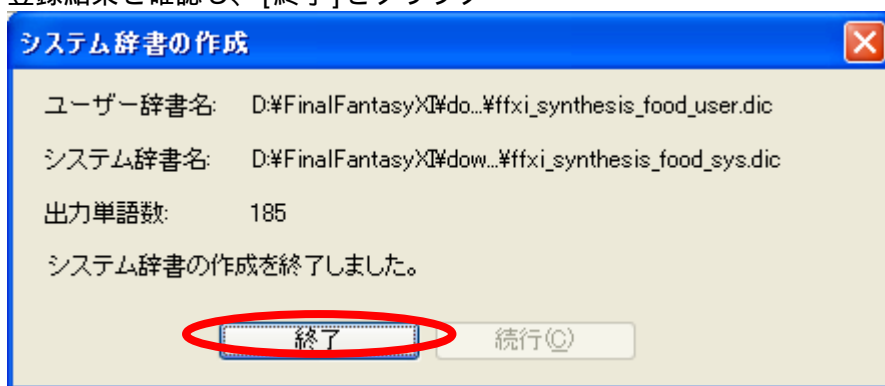
(2) システム辞書の保存場所、ファイル名を指定



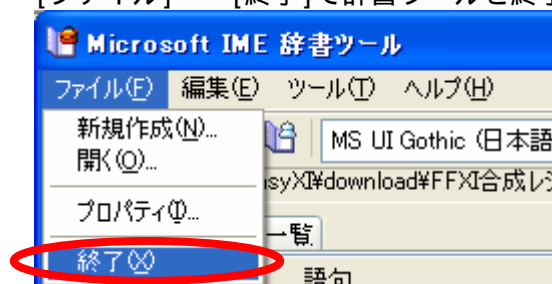
(3) 辞書のプロパティを入力し[OK]をクリック



- (4) 登録結果を確認し、[終了]をクリック

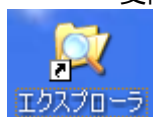




- (5) [Microsoft IME 辞書ツール]の終了
[ファイル] [終了]で辞書ツールを終了

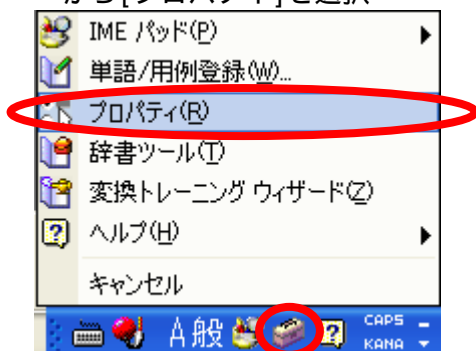


7. 辞書ファイルの登録

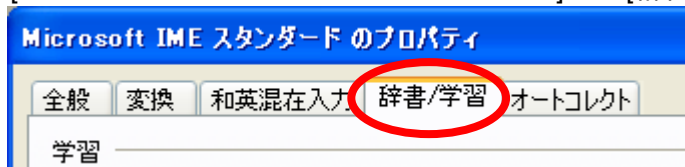
- (1) Windows の[エクスプローラ]等で、作成した辞書ファイルを 任意の場所に移動
(注：辞書ファイルは、登録すると移動や削除が出来なくなりますので、そうなっても支障の無いところに移動してください)



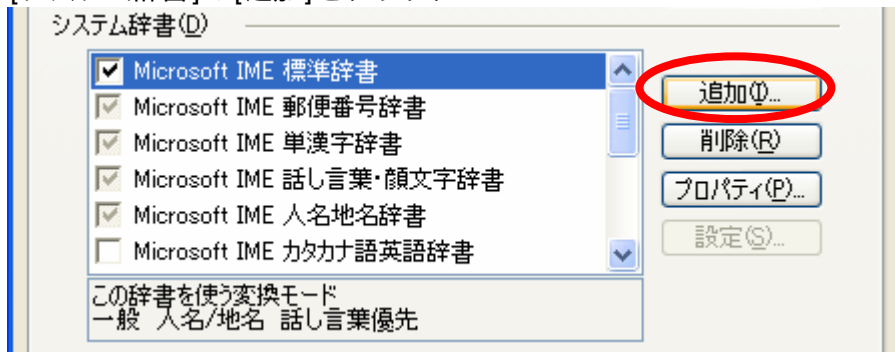
- (2) [言語バー]()の[ツールボックスアイコン]()をクリックし、メニューから[プロパティ]を選択



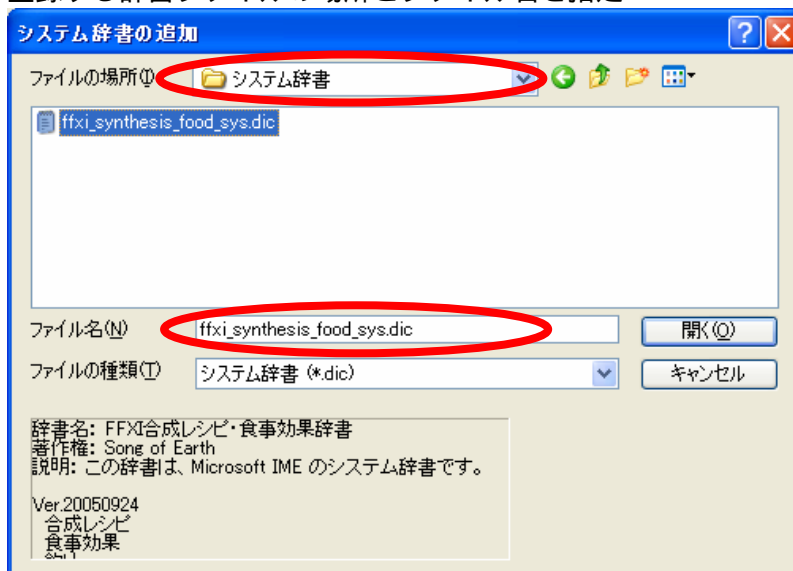
- (3) [Microsoft IME スタンドのプロパティ] の [辞書/学習] タブを開く



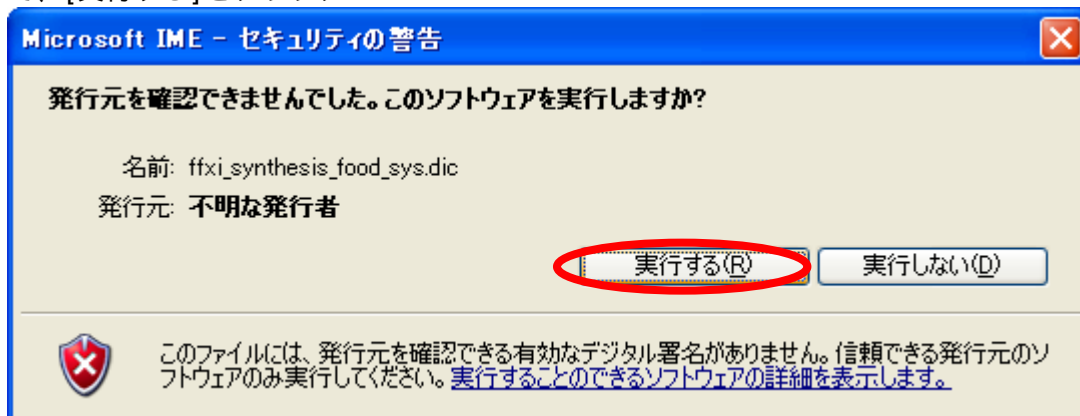
- (4) [システム辞書]の[追加]をクリック



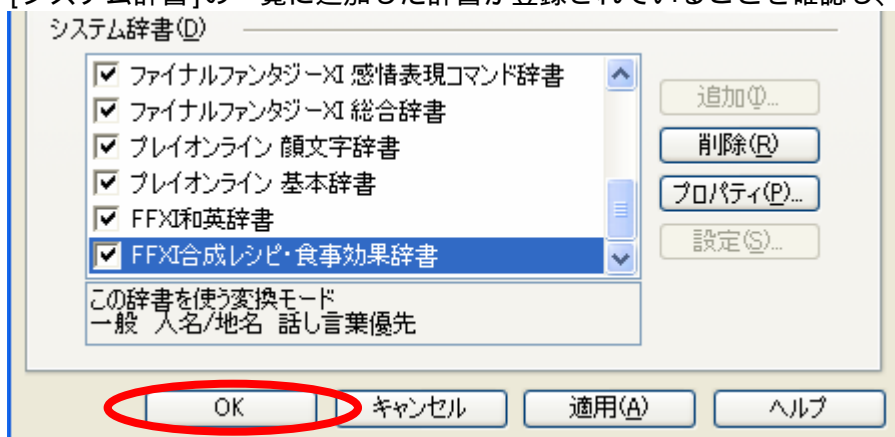
- (5) 登録する辞書ファイルの場所とファイル名を指定



- (6) [Microsoft IME - セキュリティの警告]が表示されるが、自分で作った辞書なら信頼できるので、[実行する]をクリック

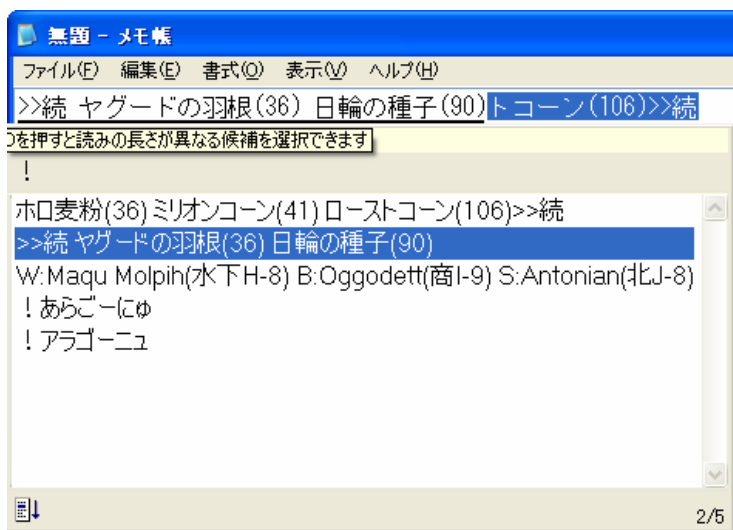
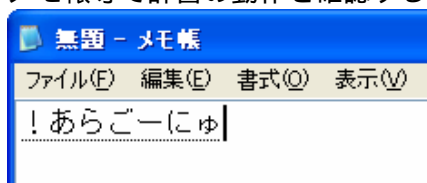


(7) [システム辞書]の一覧に追加した辞書が登録されていることを確認し、[OK]をクリックで完了



8. 確認

メモ帳等で辞書の動作を確認する



9. テキストファイルの書式

インポートするテキストファイルの書式

[単語の読み] (タブ) [単語の書き] (タブ) [品詞]

区切り文字は必ず“タブ”を使う

[単語の書き]にはスペースを含むことも可能

[単語の読み]、[単語の書き]が長すぎると、インポートでエラーする

[品詞]は“名詞”や“顔文字”等を使うとよい

この手順書の内容は、登録手順の一例です。辞書の登録は個人の責任において登録してください。

以上